

ほほえみ年賀状当選番号発表



皆さん、今年も、お手元に、デイサービスほほえみから届いた年賀状はお持ちでしょうか？
今年の、当選番号を発表したいと思います。
当選していたら、デイサービスへ持ってきてくださいね！
栄えある、今年のほほえみ年賀状当選番号は・・・・・・
下一桁にご注目下さい！！

1 4 8



番号は、下一桁、1もしくは、4、もしくは、8のハガキをお持ちの方。当選です！！
当選者の方には、ささやかではありますが景品があります。



職員のひとことリレー



ひとことリレー第11走者、介護職員の安藤真弓です。
入社3年目です。以前は、特別養護老人ホームで働いていました。
下の子が小学生へあがるのを機に、デイサービスほほえみに来ました。
今、上が小学5年生、下が小学3年生です。
私は、手芸が趣味で、子供が使う袋物やエプロンなどを作ったりしています。最近また、「あみぐるみ」を作るようにもなりました。手芸屋さんに行くと、材料を見ているだけであっという間に時間が過ぎてしまいます。
レクリエーションで使う道具も作っています。その時は、子供2人も一緒に作ってくれます。作品を作っていると、「本当にこれでゲームしてくれるの？」と言われることもありますが、3人で楽しく手作りしています。今はまた、「次は何をつくろうか？」考えています。
完成したら、レクリエーション時にやりますので、それまで、楽しみにしててくださいね。
次回のバトンは、介護職員 池上春美です。お楽しみに～



今回は、3月号を予定しています！



デイサービスほほえみ さわやかだより

社会福祉法人 岡崎市福祉事業団
高齢者センター岡崎
デイサービスほほえみ
所在地：美合町字下長根2番地1
電話番号：0564-55-0140
2022年度 1月発行

いつも「デイサービスほほえみ」をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
2023年、新しい1年が始まりました。今年はどんな1年にしていきたいでしょうか？ まだまだ、コロナの勢いは収まりませんが、換気や、体調確認を継続しながら、楽しく、安心して「デイサービスほほえみ」をご利用いただけるよう、努めてまいります。
うさぎのように、元気いっぱいの「デイサービスほほえみ」を目指していきますので、皆さん、本年もよろしくお祈りいたします。

初笑いとうさぎ絵馬づくり



年明け最初のレクリエーションでは、「福笑い」を行いました。他の人がやっている時は、「右だ、もっと左よ。」など応援しているのですが、いざ、自分の番がくるとなんとも、難しい・・・目隠しを外して大笑い。記念に、完成作品と一緒に写真撮影を行いました。

福笑い作品は、デイ玄関前壁面に展示中です。今年も、季節感を感じていただきながら、デイサービスに来て趣味や、交流を通じ楽しんでいただけるよう計画中です。



「なかなか字を書くことなんてないからなあ」
絵馬づくりをお願いした時に、そんな声が多く聞こえましたが、いざ、絵馬に書く事を考え始めると、ペンが進みだして、皆さんの絵馬が完成しました。今年も幸あれ！！

100歳になりました！



昨年11月に「デイサービスほほえみ」に、2人目の100歳の方が、誕生しました。
現在、ご長寿ナンバー1、2は共に、女性であります。（写真右：前列2名）
この元気の秘訣は、いったいどこから湧いてくるのでしょうか？
我々の大先輩として、これからも、元気にデイサービスへ通ってくださいね。

帽子づくり

ペットボトルのフタと毛糸を使って、可愛らし帽子づくり始めました。
細かい作業ではありますが、「やってみたい！」との声があがり、
何人かの方々に、参加してもらったところ器用に作って下さり、
こんなに沢山の、可愛らしい帽子が完成しました。完成作品は、
老人福祉センターに、展示してあります。



個別機能訓練、頑張ってます。

デイサービスほほえみでは、現在11名の方が個別機能訓練加算Ⅰ（イ）算定されています。

デイサービスに通うことが楽しみ。これからも元気になって、
いろいろな人と会話を楽しみたい。」
このようなご希望をお持ちの方は・・・

↓
デイサービスでの1日の活動に参加する



玄関を昇降する



送迎車に乗り降りする



などなど、あくまで一例です。

皆さまの～「したい」「続けたい」その気持ちを支えます～

～個別機能訓練Ⅰ（イ）～

- ①機能訓練指導員がご自宅を訪問させていただき、実際の生活環境(段差、手すり、生活動線等)を把握。その際、ご本人・ご家族から生活状況をお聞きし、訓練に対するご要望を伺います。
- ②居住環境、生活状況、ご要望を踏まえ、個別機能訓練計画書を作成します。
- ③作成した計画書についてご本人・ご家族に説明し、同意が得られたら、訓練開始となります。

訓練の対象は、要介護1以上の認定を受けた方です。

実際の訓練は、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師などの職員が、5人程度の小集団または個別で訓練を行います。

もし、「やってみたい!」「もう少し詳しく知りたい!」と思った方は、遠慮なく、職員に聞いてください!

※ 写真撮影のため マスクを外している場合もあります。